

第29回日本獣医皮膚科学会 学術大会・総会

メインテーマ

アトピー性皮膚炎の最前線から未来へ

2026年3月7日土・8日日

国際ファッショセンタービル
KFCホール

学術大会URL

<https://www.jsvd.jp/topics/29meeting/announcement.html>



会場アクセス

▶地下鉄
都営地下鉄大江戸線「両国駅」A1出口徒歩0分

▶JR
JR中央線・総武線「両国駅」東口より徒歩6分

▶車
KFCビル駐車場：24時間営業・136台

〒130-0015 東京都墨田区横網1丁目6番1号
TEL: 03-5610-5800



一般社団法人 日本獣医皮膚科学会

Program

3月7日(土)

<招聘講演>

「Updates in Diagnosis and Treatment of Canine Atopic Dermatitis」

Peter Hill (SASH Vets / The University of Adelaide)

<基礎セミナー>

「模擬症例で学ぶ：ビデオオトスコープで行う外耳洗浄の実際－手順とコツ、トラブル回避」

大隅尊史（東京動物皮膚科センター、神宮前動物病院）

<ランチョンセミナー>

①「犬アトピー性皮膚炎が治らないとき、あなたは何を考えますか」

村山信雄（犬と猫の皮膚科、公益財団法人日本小動物医療センター） 提供：エランコジャパン株式会社

3月8日(日)

<科学講演>

①【獣医学領域】犬のアトピー性皮膚炎

「犬アトピー性皮膚炎の内科学的アプローチ update」

福山 朋季（麻布大学 獣医学部 獣医学科 薬理学研究室）

②【医学領域】ヒトのアトピー性皮膚炎

「アトピー性皮膚炎の病態と治療 update」

中島沙恵子（京都大学）

<パネルディスカッション>

アトピー性皮膚炎の臨床課題と未来戦略～医×獣クロストーク～

「臨床皮膚科医の視点からみたアトピー性皮膚炎診療40年の軌跡～pitfallの解決と今後の課題～」

片岡葉子（大阪はびきの医療センター）

「犬アトピー性皮膚炎の病態理解－ヒトとの類似性と相違点」

朝比奈良太（岐阜大学）

「獣医学領域・臨床視点」

伊從慶太（アジア獣医皮膚科専門医/株式会社1sec.）

【総合討論】

臨床視点：片岡葉子（大阪はびきの医療センター）、伊從慶太（1sec.）

研究視点：中島沙恵子（京都大学）、朝比奈良太（岐阜大学）

モデレーター：小林哲郎（理化学研究所）

<基礎セミナー>

「犬のアトピー性皮膚炎に対するスキンケア」

江角真梨子（東京農工大学／Vet Craft）

<ランチョンセミナー>

②「犬アトピー性皮膚炎のアンカーセラピー～増悪期の荒波に備える～」

西藤公司（東京農工大学） 提供：ゾエティス・ジャパン株式会社

③「さらに楽しい総合診療の中の皮膚科を目指して」

伊從慶太（アジア獣医皮膚科専門医/株式会社1sec.） 提供：株式会社1sec.

3月8日(日)

<一般講演>

● 口頭発表

O-1	竹尾記子	麻布大学	研究発表	ヒスタミン皮内反応を応用した外用グルココルチコイド製剤の皮膚浸透評価系の構築
O-2	鷺沼輝勝	澤動物病院神奈川動物医療センター	研究発表	外来下での耳処置が犬の外耳炎予防に及ぼす効果に関する回顧的研究
O-3	大嶋有里	犬と猫の皮膚科	研究発表	猫の難治性過敏性皮膚炎に対するイルノシチニブの効果：前向きオープンラベル検討
O-4	GUO Xu/ 郭旭	東京農工大学	研究発表	Staphylococcus pseudintermedius 表皮剥脱毒素ExpB分子上に存在する基質結合領域の同定
O-5	福井祐一	こまち動物病院	症例発表	オクラシチニブにて治療した猫の形質細胞性肢端皮膚炎の1例
O-6	赤司和昭	オアシス動物病院	症例発表	色素性蕁麻疹と診断した猫の1例
O-7	土田靖彦	ごり動物病院®	症例発表	ウサギと猫のソアホック(潰瘍性足皮膚炎)に対するキチンナノファイバー配合保湿ジェルの治療効果
O-8	田島瑛	森林公園よりそい動物病院	症例発表	自然寛解を示した若齢ミニチュア・ダックスフンドの局所性結節性ムチン沈着症の1例
O-9	小笠原解	サーカス動物病院	症例発表	モルヌピラビルの長期投与により脱毛を呈した猫の1例
O-10	武藤寿法	みやき動物病院	症例発表	Nannizzia incurvataによる猫黄癰の1例
O-11	五十嵐里菜	兵庫ペット医療センター/Jasmineどうぶつ総合医療センター	症例発表	飲水に伴う外耳からの液体流出を主徴とした犬の耳管開放症の1例
O-12	村山信雄	犬と猫の皮膚科	症例発表	特発性汎発性脂腺過形成と診断したヨークシャー・テリアの1例
O-13	石澤佳子	東京動物皮膚科センター/神宮前動物病院	症例発表	抗炎症薬で治療されていた猫の過剰グルーミングに対しフルオキセチンが奏功した2例
O-14	木嶋洋志	東京動物皮膚科センター/神宮前動物病院	症例発表	耳道からの出血の原因が中耳原発性腺癌であった柴犬の1例

● ポスター発表

P-1	森田直	むつみ動物病院	研究発表	日本国内における犬アトピー性皮膚炎の臨床的特徴の解析
P-2	中村有加里	岡山理科大学	研究発表	愛媛県今治市の猫におけるミミヒゼンダニの感染状況と病理組織学的所見
P-3	森優季	株式会社ユーリカ	研究発表	犬の肌質分類に基づく加齢変化とトリミング習慣との関連: 1,054頭アンケート調査による解析
P-4	光井裕貴	ココロよしざき動物病院	症例発表	抗がん剤治療中に壊死性遊走性紅斑を発症した犬の1例
P-5	石田琳瑛	太宰府オアシス動物病院	症例発表	レーザー治療により発毛を認めた脱毛症の犬の1例
P-6	小原世子	むに動物病院	症例発表	犬の非炎症性脱毛症に対する漢方方剤の臨床的有用性
P-7	岡田堯佳	坂田動物病院	症例発表	血清アミロイドAを測定した猫の胸腺腫非関連性剥奪性皮膚炎の1例
P-8	澤由貴	東京農工大学/伊勢崎動物医療センター	症例発表	植物性異物除去後に残存植物片による耳内肉芽腫を発症した犬の1例
P-9	中林竜太	横浜りゅう動物病院	症例発表	副腎皮質機能亢進症を併発した犬の上皮向性リンパ腫に対してオクラシチニブが有効であった1例
P-10	丹下真由美	エルザ動物医療センター	症例発表	Linear organoid negus(線状類器官母斑)が疑われた犬の1例
P-11	植山晃	サーカス動物病院	症例発表	エキシマライトによる光線療法を行ったT細胞性上皮向性リンパ腫の犬の1例
P-12	加藤一世	バーツ動物病院	症例発表	捻転斜頸を呈したデグー3例におけるmicro-CT検査による中耳炎の評価
P-13	大鋸谷光	メル犬猫クリニック	症例発表	犬の外耳道に限局した真珠腫様病変の1例
P-14	海平孝子	東京農工大学	症例発表	退形成性形質細胞腫を併発した肢端ノカルジア症の犬の1例
P-15	高橋亜樹子	浦和動物医療センター	症例発表	シクロスボリンの投与に関連したウイルス性乳頭腫が疑われた犬アトピー性皮膚炎の1例
P-16	高浦利恵	兵庫ペット医療センター	症例発表	鼻梁部潰瘍病変を呈した全身性エリテマトーデスの犬におけるイルノシチニブ併用の1例
P-17	藤森柚実	埼玉動物医療センター	症例発表	先天性外耳道狭窄による上皮移動障害との関連が示唆された真珠腫性中耳炎の犬の1例
P-18	勝見齊充	千葉中央どうぶつ病院	症例発表	心因性脱毛症に対して使用されたフルオキセチンにより排尿障害が認められた雌猫の1例

Time Table

3.7 Sat

会場 1 (KFC Hall)	
9:00	
9:30	
10:00	
10:30	
11:00	
11:30	
12:00	
12:30	<p>12:30-13:20 ランチョンセミナー① 「犬アトピー性皮膚炎が治らないとき、あなたは何を考えますか」 村山信雄 (犬と猫の皮膚科、公益財団法人日本小動物医療センター) 提供: エランコジャパン株式会社</p>
13:00	
13:30	<p>13:35-14:25 基礎セミナー 「模擬症例で学ぶ: ビデオオトスコープで行う外耳洗浄の実際 -手順とコツ、トラブル回避」 大隅尊史 (東京動物皮膚科センター、神宮前動物病院)</p>
14:00	
14:30	
15:00	<p>14:40-15:30 招聘講演 (逐次通訳) 「Updates in Diagnosis and Treatment of Canine Atopic Dermatitis」 Peter Hill (SASH Vets / The University of Adelaide) 協賛: エランコジャパン株式会社</p>
15:30	
16:00	<p>15:45-16:35 招聘講演 (逐次通訳) 「Updates in Diagnosis and Treatment of Canine Atopic Dermatitis」 Peter Hill (SASH Vets / The University of Adelaide) 協賛: エランコジャパン株式会社</p>
16:30	
17:00	
17:30	
18:00	

会場 2 (KFC Hall Annex)

会場 2 (KFC Hall Annex)	
9:00	
9:30	
10:00	
10:30	
11:00	
11:30	
12:00	
12:30	<p>サテライト会場 (会場 1 の講演を映写します)</p>
13:00	
13:30	<p>サテライト会場 (会場 1 の講演を映写します)</p>
14:00	
14:30	
15:00	<p>サテライト会場 (会場 1 の講演を映写します)</p>
15:30	
16:00	<p>サテライト会場 (会場 1 の講演を映写します)</p>
16:30	
17:00	
17:30	
18:00	

3.8 Sun

会場3(2階 2nd)

企業展示
・
ポスター展示

12:50-13:40
ポスターセッション

企業展示
・
ポスター展示

3.8 Sun

会場 1 (KFC Hall)		会場 2 (KFC Hall Annex)	
9:00	8:50-9:00 開会の辞	9:00	
9:30	9:00-9:50 科学講演① 犬のアトピー性皮膚炎 「犬アトピー性皮膚炎の内科学的アプローチ update」 福山朋季 (麻布大学)	9:00-9:40 一般演題 4 題 発表 7 分 - 質疑応答 3 分	9:30
10:00			
10:30	10:20-11:10 科学講演② ヒトのアトピー性皮膚炎 「アトピー性皮膚炎の病態と治療 update」 中島沙恵子 (京都大学)	10:20-11:10 一般演題 5 題 発表 7 分 - 質疑応答 3 分	10:30
11:00			
11:30	11:20 - 11:55 定例総会		
12:00	12:00-12:50 ランチョンセミナー② 「犬アトピー性皮膚炎のアンカーセラピー ~増悪期の荒波に備える~」 西藤公司 (東京農工大学)	12:00-12:50 ランチョンセミナー③ 「さらに楽しい総合診療の中の皮膚科を目指して」 伊從慶太 (アジア獣医皮膚科専門医 / 株式会社 1sec.)	12:00
12:30			
13:00			
13:30			
14:00	13:40-14:30 パネルディスカッション アトピー性皮膚炎の臨床課題と未来戦略 ~医×獣クロストーク~ 「臨床皮膚科医の視点からみたアトピー性皮膚炎診療 40 年の軌跡 ~ pitfall の解決と今後の課題~」 片岡葉子 (大阪はびきの医療センター)	13:40-14:30 一般演題 5 題 発表 7 分 - 質疑応答 3 分	13:00
14:30			
15:00	15:00-16:10 パネルディスカッション アトピー性皮膚炎の臨床課題と未来戦略 ~医×獣クロストーク~ 「犬アトピー性皮膚炎の病態理解 —ヒトとの類似性と相違点—」 朝比奈良太 (岐阜大学) 「獣医学領域・臨床視点」 伊從慶太 (株式会社 1sec.) 臨床視点：片岡葉子 (大阪はびきの医療センター)、伊從慶太 (1sec.) 研究視点：中島沙恵子 (京都大学)、朝比奈良太 (岐阜大学) モデレーター：小林哲郎 (理化学研究所)	15:00-15:50 基礎セミナー 「犬のアトピー性皮膚炎に対するスキンケア」 江角真梨子 (東京農工大学 / Vet Craft)	13:30
15:30			
16:00			
16:30	16:30 優秀論文表彰・アワード発表・閉会の辞		
17:00			
17:30			
18:00			

※タイムテーブルは変更となることがあります

第29回 日本獣医皮膚科学会 学術大会

開催日時 2026年3月7日(土) 12:30～16:35
3月8日(日) 8:50～17:00

開催場所 国際ファッショセンタービル
<https://www.tokyo-kfc.co.jp/>

WEB配信 2026年3月16日(月) 正午～4月16日(木) 17:00
開催された講演を収録した見逃し配信です。(一部講演を除く) 会場からの当日ライブ配信は行いません。会場参加で事前登録した場合、WEB配信も追加登録無しで視聴できます。

参加登録

獣医師の場合		事前登録	当日登録
会員(獣医師)		18,000円	23,000円
非会員(獣医師)		24,000円	29,000円

事前登録 2026年2月6日(金) 正午～2月25日(水)

当日登録 2026年2月26日(木)～4月13日(月) 17:00

※会場参加は事前登録のみです。下記URLへアクセスし [参加申込](#) よりご登録下さい。

参加申込みURL

<https://www.jsvd.jp/topics/29meeting/announcement.html>



学生・メディカルスタッフの場合		事前登録	当日登録
学生	獣医学(6年制)、博士課程(甲種)	—	5,000円
メディカルスタッフ	愛玩動物看護師、動物病院スタッフ等	—	10,000円

学生及びメディカルスタッフは会場での当日登録のみ。(参加は当日の会場のみ、WEB配信はありません。)

学生は当日、学生証をご提示下さい。

参加費のお支払いはクレジットカード等の電子決済のみ(現金不可)となります。

※但し事前登録で会場の収容人数を超えた場合は参加できないことがあります。

ランチョンセミナーは当日のキャンセルがあった場合のみ参加可能です(先着順)

お問い合わせ

一般社団法人 日本獣医皮膚科学会

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢2-9-19

TEL: 03-5916-4162 FAX: 03-5916-4163

E-mail: info@jsvd.jp <https://www.jsvd.jp>

協 賛 企 業

コデン株式会社
株式会社ファームプレス
エランコジャパン株式会社
環境プラント工業株式会社 ワンフー事業部
株式会社キリカン洋行
MSD アニマルヘルス株式会社
株式会社 EDUWARD Press
ネスレ日本株式会社ネスレピュリナペットケア
日本全薬工業株式会社
ゾエティス・ジャパン株式会社
ロート製薬株式会社
ロイヤルカナンジャポン合同会社
物産アニマルヘルス株式会社
株式会社 INFIX
株式会社 1sec.
株式会社 QIX
株式会社メニワン
株式会社 V and P
株式会社日本マリンナノファイバー
MP アグロ株式会社
日本アッシュ株式会社
大扇産業株式会社
株式会社ビルバックジャパン
株式会社 K9 ナチュラルジャパン
プラネットグループジャパン合同会社 (inuvet)
株式会社 anifull
日本ヒルズ・コルゲート株式会社
株式会社咲楽
ニチニチ製薬株式会社
株式会社すとろーはうす
日本アッシュ株式会社
株式会社 PEPPY
株式会社ユーリカ

(順不同)



一般社団法人 日本獣医皮膚科学会

〒 174-0051 東京都板橋区小豆沢 2-9-19
TEL:03-5916-4162 FAX:03-5916-4163 E-mail:info@jsvd.jp <https://www.jsvd.jp>